

お客様各位

カタログ等資料中の旧社名の扱いについて

2010年4月1日を以ってNECエレクトロニクス株式会社及び株式会社ルネサステクノロジが合併し、両社の全ての事業が当社に承継されております。従いまして、本資料中には旧社名での表記が残っておりますが、当社の資料として有効ですので、ご理解の程宜しくお願ひ申し上げます。

ルネサスエレクトロニクス ホームページ (<http://www.renesas.com>)

2010年4月1日

ルネサスエレクトロニクス株式会社

【発行】ルネサスエレクトロニクス株式会社 (<http://www.renesas.com>)

【問い合わせ先】 <http://japan.renesas.com/inquiry>

RENESAS TECHNICAL UPDATE

〒100-0004 東京都千代田区大手町 2-6-2 日本ビル
 株式会社 ルネサス テクノロジ
 問合せ窓口 <http://japan.renesas.com/inquiry>
 E-mail: csc@renesas.com

製品分類	MPU&MCU	発行番号	TN-SH7-A678A/J	Rev.	第1版
題名	DMAのフラグビット使用上の注意事項について (SH7206グループ)		情報分類	技術情報	
適用製品	SH7206 グループ	対象ロット等	関連資料	SH7206 グループハードウェアマニュアル Rev.3.00 (RJJ09B0183-0300)	
		全ロット			

上記適用製品のDMAについて、以下の注意事項および回避方法について連絡差し上げます。

【注意事項】

DMAオペレーションレジスタ (DMAOR) のNMIF bit (NMIフラグ) に関して、当該フラグが1にセットされるタイミングでリードを行うと、0が読み出されますが、内部的に1をリードした状態となる場合があります。そのため、0ライトを行うと、当該フラグが1リード後の0ライトと同じ状態となり0クリアされることがあります。

【回避方法】

当該フラグを使用する場合は、意図せずにビットをクリアしないように以下の方法でリードライトを行ってください。当該レジスタの書き込み時は、明示的にクリアする時以外は当該ビットへ1ライトを行い、明示的にクリアする時のみ1リード後の0ライトを行ってください。

なお、当該フラグビットを使用しない場合は、常に0ライト（明示的にクリアする時は1リード後0ライト）で問題ありません。

以上